

生産性向上のための取り組み

R7. 10月

業務改善活動

改善
CASE 3

入浴後の乾髪に於いて一人の利用者に職員が一人付く状態であったが、ドライヤースタンドを設置することで、見守りだけで済み他のケアに注力することができた

通所介護

文書量削減



ICT



カイゼン



人材育成



介護ロボット



社会福祉法人博愛会 共生型サービス 暖家Withキッズ

成果

質の向上

介護職員が、他の利用者に対してもケアに割く時間が増えた

量的な効率化

乾髪における時間を他の利用者や他の業務に注力でき見守り不足の解消を行うことができた

解決のステップ

一人の利用者に対する乾髪の時間がかかりフロア等での他の利用者への見守り不足があるとの指摘がある

乾髪の業務を見直す、ドライヤースタンドを設置し今まで一人ひとり職員がドライヤーにて乾髪する時間を利用者自身がおこなうことで、見守り不足の解消や他の業務に取り組む時間が増えた

課題の見える化

【 ☒ 課題抽出 ☒ 構造化 ☐ 調査 】

Before



After

